

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや
ちくさ

題字 黒野 貞夫

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 大谷 和雄
幹事 池田 隆
会報委員長 浅井 誠寿

No. 26

まことの幸福は人助けから

REAL HAPPINESS IS HELPING OTHERS

1992~93年度 RI会長 クリフォード・L・ダクターマン

第511回例会 平成5年2月2日(火)晴 節分会 於：松林寺

◇ “我等の生業”

◇出席報告

会員 70(64)名 出席 35名
出席率 54.68 %
前回 1月26日(修正出席率)98.44%

◇ビジター紹介

名古屋南RC 吉村 充敏君 他66名

◇ニコボックス

名古屋南RC 吉村 充敏君 お世話になりました。

西村 禎二君 本日は節分例会に多数ご出席を有難う存じます。何のおもてなしもできませんがどうぞごゆっくりお過ごし下さい。

足立 一成君、秋山 茂則君、池田 隆君、釜谷 健一君、小林 明君、小山 雅弘君、黒須 一夫君、松島 孝彰君、三輪 康君、宮尾 紘司君、水野 賀統君、中山 信夫君、新美 敢君、西尾 正巳君、大口 弘和君、太田 茂君、鈴木 理之君、田部井良和君、竹内 眞三君、上野 保君、魚津 常義君、和田 正敏君、吉田 節美君 本日は節分例会で松林寺様にお世話になります。

◇池田幹事報告

1. 第2630地区岐阜淡墨 RCより認証状伝達式(4/11)のご案内が来ておりますので、参加希望の方は事務局までお知らせ下さい。

◇水野(賀)副会長挨拶

職業奉仕委員会のお世話により、今年もここ松林寺において「節分会」の職場例会となりましたが、多数の会員の御出席をいただき有難うございました。

この数年節分が来ると、西村和尚のお世話になり、千種クラブの定例の行事の様になって来ましたので、ここでの例会が終わらないと正月の行事が残っている様な気がします。

「節分」というのは、四季それぞれの季節の分れる日のことで、立春、立夏、立秋、立冬

の前日をいったものですが、農耕民族にとって特に春は大切だから立春の前日だけが重視されているようです。

節分の行事は、中国から入って来たという説がありますが、定かではありません。古くは室町時代から、社寺や家々で、邪鬼や悪魔を追い福を招来する作法が行われております。「まめ」は「摩滅」の文字を当てており、魔を滅ばすものをまく意味のようです。

近隣の各社寺でも、2月3日を中心に、鬼追いの豆まきや厄よけ祈禱、更にはミカン、餅、菓子まき等があると聞いております。

いずれにしても、一年の節目節目に古い殻を洗い直し、新たな気持ちで出発することは大変意味深いことだと思います。

今日は、「豆まき」と西村和尚の御祈禱でそれぞれが、立春を新鮮な気持ちで迎えられる例会にさせていただきたいと思っております。

節分会

◇西村君 法話

本日は職場例会節分会に多数御出席を賜り厚く御礼申し上げます。

古来よりの祈願、祈禱を考へてみますと「日本書紀」に欽明天皇十三年(552年)十月百濟の聖明王が使者をつかわし、釈迦佛の銅像一軀、幡蓋若干経論若干を朝廷に献じその時の書状に「此の法は能く量も無く辺も無き、福德果報を生じ乃至無上れたる菩提を成弁す。譬へば人の随意室を懐きて、用べき所に逐きて、尽に情の依なるが如く、此の妙法の宝も然なり。

◎祈り願ふこと情の依にして乏しき所無し」と記されておりました。

天皇は歓喜雀躍したと伝えられています。佛教が我が国に入った時すでに“福德果報を生じ、祈願すれば思いのままに力をもつもの”として受け止められていたのです。新しく渡

来した佛教はいろいろの場面でたえず神々と比較されながらその力をつけていったのであります。

「皇極天皇記」元年（642年）七月の条には、旱で農民が大いに苦しんだので村々の祝部（古代の祭司）の教えに従い、牛馬を殺して諸神を祭ったり、市を移したり、水霊を祀って雨を乞うたりしましたが、あまり効果がなく、そこで寺々の大乘の經典を転読させたり致しました。

これが經典転載によって生じる呪力による祈願儀礼における原型と言われている。

只今の大般若經転読あるいはお加持により皆様の身体健全、事業繁栄、家庭円満、総ての心願が成就されますことを祈念し終ります。今年も良いお年でありますように！



例年通り各会員につき、事業発展、家門繁栄をご祈念頂き、その後豆まきをして鬼を追い払いました。不景気に負けず、今年もいい年にしたいものです。

クラブ奉仕委員会会議報告

（2/1(月) 於：名古屋観光ホテル）

中山クラブ奉仕副委員長

市川地区クラブ奉仕委員長の進行により、昨年に引き続き「ロータリーの質の向上」について活発な討議が行われました。

今ロータリーでは、量から質への転機を迎えつつあるのではないのでしょうか。無理な拡大を計るのではなく、自然な形での増強、拡大を目指して行くことが望まれるようになってきました。

新しい会員はその推薦者が十分に責任を持てる人であれば、ロータリーのルール、目的をより理解される指導、教育により、立派なロータリアンへと育てて行くこととなります。その為には、ロータリー情報委員会はロータリーの綱領、細則について新人のみならず入会後においても会員に再度認識させる場を設けてゆく必要があると思われます。

又ロータリークラブの活動の質の向上においては各奉仕委員会の活発な活動により質の向上が計られ、又地区大会や協議会、各委員会会議を主催運営することにより、団結と、知識の充実が計られて行くのではないのでしょうか。

ロータリーの向上は、会員相互が親睦だけを目的とした活動に終ることなく、充実した奉仕活動が行なえる、知識を得る機会を多く持ち、実践することにより計られていくものであると考えます。

鈴木(理)青少年奉仕委員長報告

2月4日、県立千種聾学校の学習発表会に招かれて参観してきました。

障害を持つ子供達の直向で純粋な表現姿勢と、心からの笑顔を以て、体全体を使って指導に当っておられる先生方に感動して帰りました。

◇例会変更のお知らせ

- 名古屋東RC 2/15(月)東・和合・名東・千種・昭和RC合同例会の為2/17(水)
- 名古屋昭和RC 2/15(月)東・和合・名東・千種・昭和RC合同例会の為2/17(水)
- 名古屋中RC 2/15(月)第2回親睦例会の為、加茂免にて18:00より
- 名古屋名東RC 2/16(火)東・和合・千種・昭和RCとの合同例会の為2/17(水)
- 名古屋南RC 2/16(火)南・瑞穂・東南・名南RC合同夜間例会の為、2/17(水)名古屋観光ホテルにて18:00より
- 名古屋南RC 2/17(水)4RC合同例会の為、18:00より
- 名古屋和合RC 2/17(水)東・名東・千種・昭和RCとの合同例会の為
- 名古屋西RC 2/18(木)I Mホストクラブにつき全員登録の為、2/22(月)ホテルナゴヤキャッスルにて16:00より
- 名古屋東南RC 2/18(木)南・瑞穂・名南RC合同夜間例会の為、2/17(水)名古屋観光ホテルにて18:00より
- 名古屋瑞穂RC 2/18(木)4RC合同例会の為、2/17(水)名古屋観光ホテルにて18:00より
- 名古屋北RC 2/19(金)第3回I. D. M. の為、か茂免にて17:30より
- 名古屋栄RC 2/22(月)I. M. 全員登録の為、ホテルナゴヤキャッスルにて16:00より
- 名古屋名駅RC 2/24(水)I. M. 全員登録の為、2/22(火)ホテルナゴヤキャッスルにて16:00より

◇次回例会（2月9日）

講演 “椋山女学園大学易学研究会の歩み”
椋山女学園大学易学研究会の皆さん

◇次々回例会（2月17日）

5RC合同例会(東・和合・名東・昭和・千種)
ホテルナゴヤキャッスルにて12:30より